

平成31年（2019年）1月29日

中央区内 障がい福祉サービス事業所 代表者 各位

中央区内 精神科医療機関 代表者 各位

札幌市自立支援協議会 中央区地域部会

## 『第80回中央区地域部会定例会（平成30年度第8回）』開催のお知らせ

日頃より自立支援協議会の活動にご支援を賜り、誠にありがとうございます。

平成30年度第7回定例会では、年代別のグループに分かれてグループワークを行いました。同じ年代同士での話しやすさのなか、日々の困りごとや「あったらいいな」ということについて、活発な意見交換や同世代のつながりができた定例会となったのではないのでしょうか。

今回の定例会は、中央区保健福祉課保健支援係の「地域密着型自殺対策事業」との共催で、自殺対策の研究と人材育成の専門家であられる札幌市立大学看護学部の守村洋准教授をお招きし、「こころの健康と自殺対策」をテーマに講演をいただきます。なお、今回は、講演内容の参考とさせていただきますため、事前アンケートも同封させていただきますので、出欠の有無に関わらずご協力をいただけましたら幸いです。

各事業所におかれましては、職員の皆様のご出席につきまして特段のご配慮をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

### 記

1 日 時 平成31年2月20日（水） 18時30分～20時30分

場 所 **WEST 19 5階講堂**（札幌市中央区大通西19丁目）

**※ 例月と会場が異なっておりますのでご注意ください。**

**※ 会場には駐車場がないため、公共交通機関または近隣の駐車場のご利用をお願いいたします。**

2 内 容（予定）

「こころの健康と自殺対策～そのサインを見逃さないで～」

講師：札幌市立大学看護学部・大学院看護学研究科精神看護学領域准教授 守村 洋 様

（タイムスケジュール）

18:30～18:35 今回の定例会の目的と進め方、講師ご紹介

18:35～19:55 講演

19:55～20:00 休憩、グループ移動

20:00～20:25 グループ交流・講評

20:25～20:30 アンケート記入

## ○ 事前アンケートに係るご協力のお願について

講演内容の参考とさせていただくため、同封のアンケートにつきまして、下記のEメールアドレスまたはFAX番号に、2月12日(火)までに、出欠の有無に関わらずお送りいただけましたら幸いです。

### 【講師紹介】札幌市立大学看護学部 <sup>もりむらひろし</sup> 守村洋准教授

北海道函館市生まれ。

平成元年から北海道大学医学部附属病院精神神経科および集中治療室で7年の臨床経験をj得る。

その後、大学教育に携わり、いくつかの大学で教鞭をとり、平成18年から札幌市立大学看護学部准教授（現職）となる。

翌19年度から厚生労働省科学研究費補助金「自殺未遂者および自殺者遺族等へのケアに関する研究」共同研究者として、自殺予防に関する研究を始める。日本臨床救急医学会「自殺企図者のケアに関する検討委員会」委員として、自殺未遂患者のケアのあり方について議論し、救急医療従事者向けの「自殺未遂者への対応 救急外来（ER）・救急科・救命救急センターのスタッフのための手引き（平成21年）」「来院した自殺未遂患者へのケアQ&A実践編2011（平成23年）」を作成した。

平成24年には「救急医療における精神症状評価と初診診療PEECガイドブック」を編集し、全国各地でPEECコースの開発および運営を行っている。

札幌市自殺対策実務担当者意見交換会に参加しつつ、平成23年度および平成26年度に札幌市からの受託研究を受け「札幌市内の救急医療機関に搬送された自殺未遂者に関する調査」を行った。

現在、自殺未遂者研修のみならず、うつに対する関わり方など幅広くメンタルヘルスに関する講師を引き受け、全道各地で講演している。

## 3 添付資料

ちゅうWalker（中央区地域部会会報）第81号

## 4 申込方法

今回の出席申し込みについて、2月13日(水)までに、下記のEメールアドレスに「氏名」「所属」「連絡先」を記載のうえお申し込みください。なお、Eメールでのお申し込みが難しい方につきましては、FAXで下記までお申し込みください。（別添のFAX用紙をご利用ください。）

また、託児をご希望の方につきましては、申し込みの際に事務局までご連絡ください。

〔札幌市自立支援協議会 中央区地域部会 事務局〕

中央区保健福祉部保健福祉課 担当：館山（たてやま）

E-mail：chuo.kobetsu.shien@city.sapporo.jp

FAX 231-2346